

2026年5月1日現在

| 教育研究業績 | |
|---|---|
| 氏名 神庭 純子 | |
| 研究分野 | 学位 |
| 公衆衛生看護学 | 博士（学術） 修士（看護学） |
| 研究内容のキーワード | |
| 公衆衛生看護 | 看護学教育 地域母子保健 家族看護 |
| 教育上の能力に関する事項 | |
| 事項 | 概要 |
| 【主な社会活動】 | |
| 1. 慢性疾患特別外来 保健師（平成19年4月～平成30年3月） 2. 埼玉県看護協会 学会委員（平成21年4月～平成26年6月）平成24・25年度 学会委員長 3. 石心会狭山病院 看護研究学習会講師（平成21年度）4. 日本家族看護学会第16回学術集会実行委員（平成21年9月）5. 石川県立看護大学基礎看護学講座 特別講義講師（平成21年11月）6. 狭山市内小学校 学校保健委員会講師（平成22年8月, 23年2月）7. 川越市認知症サポーター養成講座講師（平成22年8月） 8. 石川県立看護大学公開フォーラム パネルディスカッション「ナイチンゲールの発見や取り組みを現代に活かすには」パネラー（平成23年11月） 9. 狭山市社会教育課主催講座「夢を叶えた先輩からのメッセージ～今から考える人生設計」コーディネーター（平成25年8月） 10. 第44回日本看護学会－看護総合－学術集会 特別講演Ⅰ講師 講演テーマ「看護の現在をナイチンゲールの原点に問う」（於別府）（平成25年9月） 11. 埼玉県看護協会 認定看護管理者研修ファーストレベル講師 看護専門職論「看護実践における倫理」（平成26年～現在） 12. 特定分野における保健師助産師看護師実習指導者講習会講師「看護教育課程論」（平成28年～現在） 13. 埼玉県看護協会 実習指導者講習会講師「看護教育課程論」（平成28年～令和元年）「教育方法」（令和元年5月）「看護倫理」（令和元年6月）「看護論」（令和3年～現在） 14. 戸田中央医科グループ看護局ラダーⅢ・Ⅳ研修講師「臨床倫理」平成27年～平成30年 15. 埼玉県看護協会継続研修 特別講演講師「今、未来に向けてわたし達がナイチンゲールから学ぶこと」（平成28年2月） 16. 戸田中央医科グループ看護局ラダーⅡ研修講師「看護倫理-基礎編・看護倫理-事例編」平成29年 17. 埼玉県看護協会一般研修講師 看護管理「看護の原点から説くぶれない看護倫理」（平成30年～令和5年） 17. 狭山市健康づくり審議会委員（平成28年3月～令和6年2月, 会長令和2年10月～令和6年2月）狭山市公民館運営推進審議会委員（令和6年4月～現在） 18. 蕨市健康づくり推進会議会長（令和元年7月～現在） 19. 一般社団法人全国保健師教育機関協議会 北関東・甲信越ブロック理事（平成29年6月～令和元年5月）、総務担当理事（令和元年6月～令和5年6月） 20. 放送大学客員教授（埼玉学習センター所属）（平成29年4月～令和5年3月, 令和6年4月～現在）放送大学非常勤講師（面接授業担当） 21. 保健師ジャーナル（医学書院）編集委員（令和3年4月～令和5年3月） 22. 医療生協さいたま生活協同組合埼玉協同病院倫理委員（令和4年5月～現在） | |
| 職務上の実績に関する事項 | |
| 事項 | 概要 |
| 【免許・資格】 | |
| 看護師免許 / 保健師免許 第一種衛生管理免許 / 養護教諭二種免許 中学校教諭一種免許（家庭） / 高等学校教諭一種免許（家庭） / 家族相談士 | |
| 研究業績等に関する事項 | |
| 著書, 学術論文等の名称 | 著者、発行又は発表の年月、発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 |
| 【著書・テキスト】 | |
| 1. 現代社白鳳選書17 統計学という名の魔法の杖－看護のための弁証法的統計学入門 | 本田克也, 浅野昌充, 神庭純子（平成15年5月）：現代社 |
| 2. 現代社白鳳選書20 看護のための「いのちの歴史」の物語 | 本田克也, 加藤幸信, 浅野昌充, 神庭純子（平成19年1月）：現代社 |
| 3. 新しい家族看護学 ー理論・実践・研究ー | 法橋尚宏編著（平成22年2月）：メヂカルフレンド社：第2章 家族看護学の実践 5. 慢性期家族看護の事例展開②「家族内外の対人関係障害：育児不安を抱える家族のケース」（275-283頁） |
| 4. 現代社白鳳選書30 初学者のための『看護覚え書』（第一巻）－看護の現在をナイチンゲールの原点に問う | 単著（平成22年10月）：現代社 |
| 5. 公衆衛生看護学. Jp 第3版 Public Health Nursing in Japan | 荒賀直子・後閑容子編（平成23年4月）：インターメディカル：第2章 地域保健活動のエッセメント I 地域診断過程と保健師活動「2. 活動・事業計画と保健師の役割」（122-132頁） |

| | |
|--|---|
| <p>6. 現代社白鳳選書33 初学者のための『看護覚え書』(第二巻)－看護の現在をナイチンゲールの原点に問う</p> <p>7. 現代社白鳳選書37 初学者のための『看護覚え書』(第三巻)－看護の現在をナイチンゲールの原点に問う</p> <p>8. 現代社白鳳選書41 初学者のための『看護覚え書』(第四巻)－看護の現在をナイチンゲールの原点に問う</p> <p>9. 公衆衛生看護学. Jp 第5版 Public Health Nursing in Japan</p> <p>10. 現代看護教育に求められるもの－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>11. 看護判断のための気づきとアセスメント 地域・在宅看護</p> <p>12. 公衆衛生看護学. Jp 第6版 Public Health Nursing in Japan データ更新版</p> | <p>単著(平成23年9月):現代社</p> <p>単著(平成25年4月):現代社</p> <p>単著(平成26年12月):現代社</p> <p>荒賀直子・後閑容子・鳩野洋子・神庭純子編著(令和2年3月):インターメディカル</p> <p>単著(令和3年12月):現代社</p> <p>岸恵美子・大木幸子編(令和4年2月):中央法規出版:第2部各論①生活の場での看護のための基本的アセスメント「生活者である個人(対象者)のアセスメント 乳幼児期/周産期」(106-118頁)</p> <p>鳩野洋子・神庭純子編著(令和6年4月):インターメディカル</p> <p>鳩野洋子・神庭純子編著(令和8年4月):インターメディカル</p> |
| <p>【主な論文】</p> <p>1. 養育期の家族における育児不安とその要因に関する研究(第1報)家族機能との関連性について</p> <p>2. 養育期の家族における育児不安とその要因に関する研究(第2報)育児にかかわる思いの特徴</p> <p>3. 幼児を持つ母親の育児機能の特徴－第2報:3歳児健診における要経過観察群と非経過観察群別の比較－</p> <p>4. 養育期の家族における育児不安とその要因に関する研究(第3報)母親と父親の比較を通しての検討</p> <p>5. 4年制看護基礎教育課程の1年次「ふれあい実習」の教育効果(1報)学生の自己評価を分析して</p> <p>6. Application of trace element measurement for diagnosis of metabolic disorders</p> <p>7. 初学者のための『看護覚え書』(39)－看護の現在をナイチンゲールの原点に問う－</p> <p>8. 現代看護教育に求められるもの(1)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>9. 現代看護教育に求められるもの(2)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>10. 現代看護教育に求められるもの(3)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>11. 市町村国民健康保険による特定保健指導対象者のヘルスリテラシーに関する調査</p> <p>12. 現代看護教育に求められるもの(4)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>13. 現代看護教育に求められるもの(5)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>14. 現代看護教育に求められるもの(6)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>15. 現代看護教育に求められるもの(7)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>16. 現代看護教育に求められるもの(8)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> | <p>神庭純子, 藤生君江, 飯田澄美子(平成17年2月):家族看護学研究, 第10巻第3号, p. 68-77</p> <p>神庭純子, 藤生君江, 飯田澄美子(平成18年3月):保健の科学, 第48巻第3号, p. 231-237</p> <p>神庭純子, 藤生君江, 吉川一枝, 山口明子他4名(平成19年3月):岐阜医療科学大学紀要, 第1号, p. 47-53</p> <p>神庭純子, 藤生君江, 飯田澄美子(平成19年7月):保健の科学, 第49巻第7号, p. 505-509</p> <p>神庭純子, 松下延子, 藤生君江, 伊藤幸子他6名(平成20年3月):岐阜医療科学大学紀要, 第2号, p. 107-114</p> <p>Junko Kaminiwa, Katsuya Honda, et al (2013.9): ROMANIAN JOURNAL OF LEGAL MEDICINE Vol XXI (4) p. 259-262</p> <p>単著(平成25年11月):総合看護, 第48巻第4号, p. 5-14</p> <p>単著(平成27年3月):学城(学問への道)第12号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 23-37</p> <p>単著(平成27年10月):学城(学問への道)第13号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 42-57</p> <p>単著(平成28年12月):学城(学問への道)第14号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 49-66</p> <p>鈴木みちえ, 岩清水伴美, 土屋陽子, 神庭純子, 山村江美子(平成29年10月):厚生指標64(12) p. 23-29</p> <p>単著(平成30年1月):学城(学問への道)第16号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 46-61</p> <p>単著(平成30年9月):学城(学問への道)第17号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 51-64</p> <p>単著(令和元年7月):学城(学問への道)第18号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 47-57</p> <p>単著(令和2年3月):学城(学問への道)第19号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 47-60</p> <p>単著(令和3年8月):学城(学問への道)第21号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 83-97</p> |

| | |
|---|--|
| <p>17. 令和2（2020）年度公衆衛生看護学実習に関する調査報告</p> <p>18. 現代看護教育に求められるもの(9)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>19. シミュレーション教育に関する日本語版学習指導における学生の満足度と自信尺度（SCLS）の信頼性・妥当性の検証</p> <p>20. 現代看護教育に求められるもの(10)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> <p>21. 看護教育における日本語版シミュレーションデザイン尺度（SDS）の信頼性・妥当性の検証</p> <p>22. 現代看護教育に求められるもの(11)－弁証法・認識論から説くナイチンゲール看護論－</p> | <p>鈴木美和, 岸恵美子, 神庭純子, 澤井美奈子, 臺有桂, 西嶋真理子（令和4年5月）：保健師教育 6巻1号, p. 37-44</p> <p>単著（令和4年12月）：学城（学問への道）第22号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 88-100</p> <p>鈴木良美, 阿部幸恵, 伊藤綾子, 藤野ユリ子, 澤井美奈子, 石田千絵, 井口理, 神庭純子（令和5年10月）：日本看護シミュレーションラーニング学会誌 Vol.1 pp12-20</p> <p>単著（令和6年6月）：学城（学問への道）第23号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 90-103</p> <p>伊藤綾子, 鈴木良美, 阿部幸恵, 藤野ユリ子, 澤井美奈子, 石田千絵, 井口理, 神庭純子（令和6年9月）：日本シミュレーション医療教育学会雑誌 Vol.12 pp5-13</p> <p>単著（令和7年2月）：学城（学問への道）第24号, 日本弁証法論理学研究会編, 現代社, p. 111-122</p> |
| <p>【主な研究発表】</p> <p>1. Concentration of Trace Elements (Cd, Pb, Cu, Zn) in Serum and Urine of the Patients with Chronic Metabolic Syndrome</p> <p>2. 乳幼児をもつ家族における育児機能に関する研究－保育園児をもつ父親の調査結果から－</p> <p>3. 乳幼児をもつ家族における育児機能に関する研究－ひとり親家族の子どもの数・年齢による検討－</p> <p>4. 訪問看護就業プログラムの実践とその評価</p> <p>5. 特定健診受診者の自己管理スキルと予防的保健行動に関する調査</p> <p>6. 地域看護学における価値分析演習の教育効果－学生が大切にしたい価値とその多様性の理解－</p> <p>7. 大学の地域貢献についての一考察－高齢者住民組織活動への関わりを通して－</p> <p>8. 特定保健指導不参加者の健康関連情報把握行動と健診結果との関連</p> <p>9. 市町村国民健康保険特定保健指導不参加者のセルフケア能力クラスター化と関連要因検討</p> <p>10. 保健師が認識している乳幼児健診の意義及び支援内容：第1報－意義と目的と把握内容－</p> <p>11. 保健師が認識している乳幼児健診の意義及び支援内容：第2報－要支援事例への配慮－</p> <p>12. 保健師実践能力を育成する教育プログラムの検討－A大学卒後の保健師のフォーカス・グループインタビューから導く現状と課題－</p> <p>13. 乳児健診における保健師の間診と保健指導場面における技術</p> <p>14. 保健師実践能力を育成する教育プログラムの検討－地域ボランティア活動に参加した学生のフォーカス・グループインタビューから導く学びの内容－</p> <p>15. COVID-19下で健やかな生活を送るための予防対策に関する実践－A大学における学校保健実習の取り組みの成果と課題－</p> <p>16. 地域住民のヘルスリテラシーとヘルスプロモーション支援の検討</p> <p>17. Evaluation of online simulation education on the active epidemiological investigation of COVID-19 among public health nursing students: a randomized controlled trial</p> | <p>神庭純子, 本田克也, 藤生君江（平成19年11月）：The 1st KOREA-JAPAN Joint Conference on Community Health Nursing(in Seoul Women's Plaza)</p> <p>神庭純子, 吉川一枝, 山口明子, 和田裕子, 藤生君江（平成20年7月）：日本家族看護学会第15回学術集会（於神奈川）, 家族看護学研究14巻第2号, p. 141</p> <p>神庭純子, 藤生君江, 吉川一枝, 山口明子, 和田裕子（平成21年9月）：日本家族看護学会第16回学術集会（於飛騨高山）, 講演集p. 119</p> <p>富安真理, 神庭純子, 山村江美子, 鈴木みちえ, 藤生君江（平成22年7月）：日本看護学教育学会第20回学術集会（於大阪）, 講演集p. 198</p> <p>鈴木みちえ, 岩清水伴美, 山村江美子, 神庭純子, 高橋浩之（平成22年10月）：第69回日本公衆衛生学会（於東京）, 抄録集p. 255</p> <p>神庭純子, 小林れい子, 高木悦子（平成23年8月）：日本看護学教育学会第21回学術集会（於埼玉）, 講演集p. 193</p> <p>高木悦子, 神庭純子, 他8名（平成24年8月）：日本看護学教育学会第22回学術集会（於熊本）, 講演集p. 196</p> <p>鈴木みちえ, 岩清水伴美, 山村江美子, 神庭純子（平成25年10月）：第72回公衆衛生学会（於三重）, 抄録集p. 323</p> <p>鈴木みちえ, 岩清水伴美, 神庭純子, 荒木田美香子（平成26年1月）：第2回日本公衆衛生看護学会（於神奈川）, 講演集p. 96</p> <p>嶋津多恵子, 平野かよ子, 阿部礼以亜, 神庭純子, 藤原千秋, 中板育美, 山崎嘉久（令和元年10月）：日本公衆衛生雑誌66（10）第78回日本公衆衛生学会総会抄録集. P388（於高知）</p> <p>神庭純子, 平野かよ子, 嶋津多恵子, 阿部礼以亜, 藤原千秋, 中板育美, 山崎嘉久（令和元年10月）：日本公衆衛生雑誌66（10）第78回日本公衆衛生学会総会抄録集. P388（於高知）</p> <p>神庭純子, 尾崎美恵子, 伊藤千春, 飯塚ちひろ（令和2年1月）：第8回日本公衆衛生看護学会学術集会（於愛媛）, 講演集 p. 189</p> <p>平野かよ子, 中板育美, 阿部礼以亜, 神庭純子, 嶋津多恵子, 藤原千秋（令和2年10月）：日本公衆衛生雑誌67（10）特別附録 第79回日本公衆衛生学会総会抄録集. P365（於京都 オンライン開催）</p> <p>神庭純子, 飯塚ちひろ, 尾崎美恵子, 伊藤千春（令和3年1月）：第9回日本公衆衛生看護学会学術集会（於東京 オンライン開催）, 講演集 p. 168</p> <p>尾崎美恵子, 神庭純子, 伊藤千春, 飯塚ちひろ（令和3年1月）：第9回日本公衆衛生看護学会学術集会（於東京 オンライン開催）, 講演集 p. 165</p> <p>伊藤千春, 神庭純子, 尾崎美恵子, 飯塚ちひろ（令和4年1月）：第10回日本公衆衛生看護学会学術集会（於大阪 オンライン開催）, 講演集p. 98</p> <p>Yoshimi Suzuki, Aya Iguchi, Yukie Abe, Chie Ishida, Junko Kaminiwa, Minako Sawai, Yoko Setoyama（令和6年10月）：APHA (American Public Health Association)</p> |